

PF-CH157

52万画素 PIRセンサー搭載
屋外IRカメラ
取扱説明書



取扱説明書

JAPAN SECURITY SYSTEM
Safety and trust keep to the future



目次

1. 目次	3
2. 取扱上の注意	4
3. 製品概要	5
4. 同梱物一覧	5
5. 製品仕様	6
6. 寸法図	6
7. カメラの取付方法	7
8. 撮影範囲の調整方法	8
9. カメラの配線方法	9
10. カメラの設定方法	10~33
11. 目的に合わせた設定項目	34
12. アフターサービスについて	34

取扱上の注意

1. 天井に取り付ける際には、カメラの重さを十分考慮し設置して下さい。
故障の原因となりますので、カメラを落としたり、強い衝撃や振動を与えないで下さい。
2. テレビ・無線機・磁石・電機モーター・変圧器・スピーカーなどの電磁波のある場所へのカメラの設置は避けて下さい。
これらの装置から発生する電磁波がビデオ映像を歪める恐れがあります。
3. カメラ本体から高熱及び煙が発生した場合には、即座に使用を停止し購入先へお問い合わせ下さい。
4. 人体に危険を及ぼす恐れがある為、カメラ本体を分解しないで下さい。分解すると保証対象外となります。故障の際には、購入先へお問い合わせ下さい。
5. 使用・不使用中に関わらず、カメラを日光やその他、極端に明るい場所に向けないで下さい。
6. 濡れた手で電源コードや電源コネクタ付近を触ると感電する恐れがございますのでご注意下さい。
7. カメラをオイルやガスが発生する場所付近で使用しないで下さい。
8. 指定された温度以上の環境下での使用はお控え下さい。

※製品仕様及び外観は予告なく変更する事があります。 予めご了承願います。

製品概要

PF-CH157は最新SONY Super HAD IIを採用した赤外線暗視カラーカメラです。バリフォーカルレンズによる撮影範囲の調整からOSDメニューを利用した画質の調整が可能。設置環境や目的に合わせた撮影が可能です。

特殊機能として、PIRセンサー（赤外線人体検知センサー）を搭載。夜間撮影時、人体感知した際に白色LEDを発光させます。さらに夜間でも車のナンバープレートを判別しやすくするハイスポットライト逆光補正機能、動きを検知するモーション機能、撮影範囲内に映さないエリアを指定できるプライバシーゾーン機能と防犯・監視に必要な最新の技術が組み込まれております。

同梱物一覧

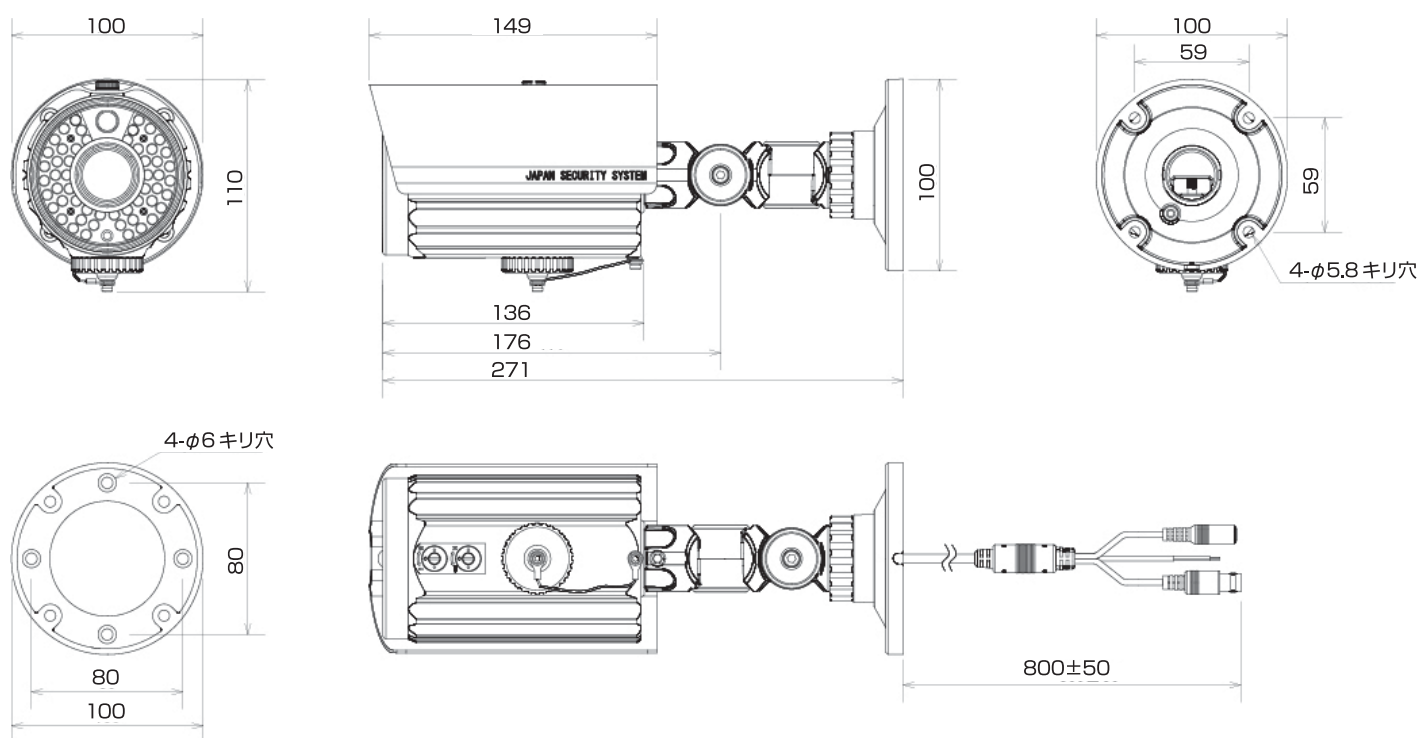
※設置の前に必ず下記の同梱物をご確認下さい。

	・カメラ本体		・映像確認用ケーブル×1
	・取り付け固定用ステー×1		・六角レンチ×2 (大、小)
	・カメラステー 取付用ねじ×4 ・カメラ本体 取付用ねじ×4		・取扱説明書(本書)

製品仕様

イメージセンサー	1/3インチSONY Super HAD II 960H CCD
解像度	水平700TV本、垂直500TV本
画素数	52万画素
撮影範囲	f=3.5mm：水平約74度 上下約55度 f=16.0mm：水平約20度 上下約15度
動作可能周囲温度	-10～+50度
最低照度	通常撮影時：カラー：0.0001Lux、白黒：0.00001Lux 赤外線照射時：0Lux
重量	約1400g（本体、取付ブラケットのみ）
レンズ	f=3.5～16mm
LED個数	白色LED 12個、赤外線LED 42個
赤外線照射距離	最大約30m（屋内最大約50m）
外形寸法	約100（幅）×110（高）×271（奥）mm
電源	DC12V±10%
消費電流	通常時：約160mA、赤外線照射時：約640mA 白色LED、赤外線LED点灯時：約720mA
逆光補正機能	有り(WDR機能)
フリッカレス機能	有り
ケーブルの長さ	約800mm

寸法図



取付固定用ステー

カメラの取付方法

- ① 付属のカメラ取り付けステーを設置します。
天井もしくは壁面に合わせ、付属のネジで設置します。



へこみの大きいネジ穴に付属のネジで壁面に固定します。



付属のネジは2種類ございます。
左のネジをご使用下さい。

- ② 設置したステーにカメラ本体を固定します。



へこみの小さいネジ穴に付属のネジで固定します。



付属のネジは2種類ございます。
左のネジをご使用下さい。

- ③ カメラをステーに取り付けた後、カメラ本体にある関節部を動かし、カメラの向きを調整します。

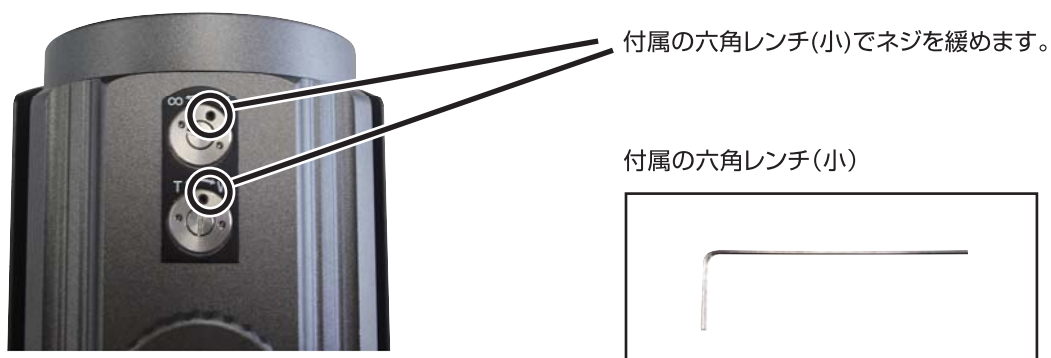


関節部は付属の六角レンチを
使用して緩めたり締めたりします。

- ④ カメラをモニターに接続し、映像を見ながら撮影範囲のピントを調整します。
⑤ OSDメニューを利用し、映像の色味を調整したら、取り付け完了です。
※通常は、出荷の際の設定のままでご利用いただけます。

撮影範囲の調整方法

① カメラ下部にある調整スライドにあるネジを付属の六角レンチ(小)で緩めます。



② カメラ下部にある調整ネジをマイナスドライバー等で回して調整します。

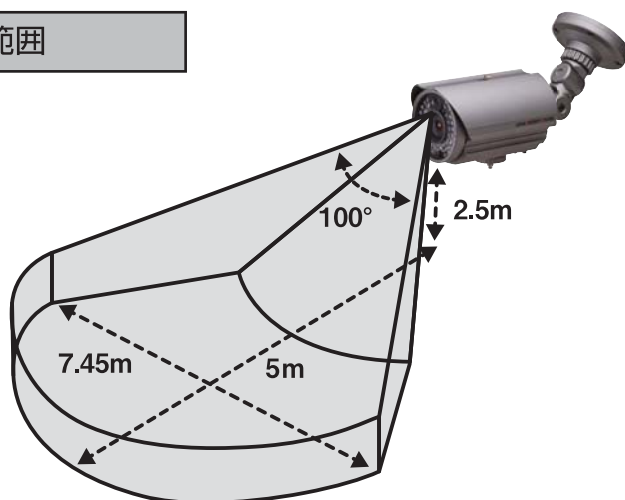


白色LEDの点灯時間調整方法



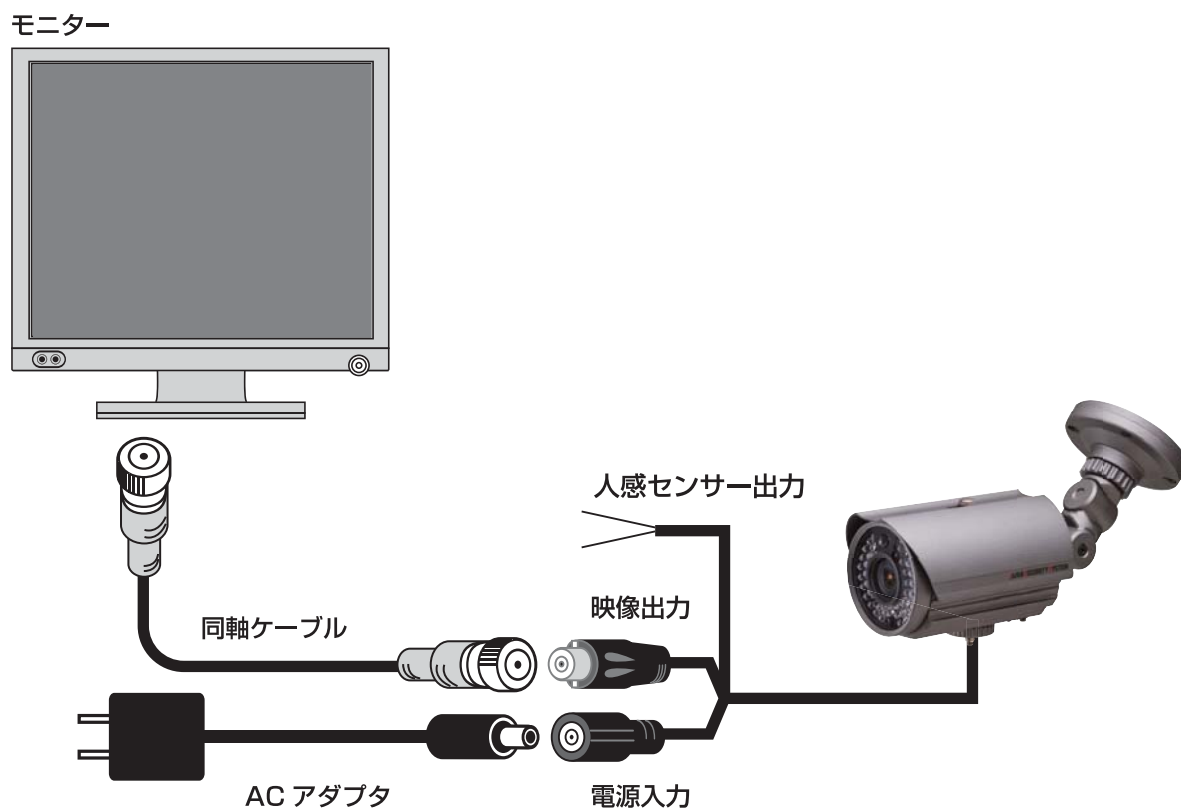
全てOFF：人体感知後に人体を感知しなくなってから15秒後に消灯
S1をON：人体感知後に人体を感知しなくなってから10秒後に消灯
S2をON：人体感知後に人体を感知しなくなってから20秒後に消灯
S3をON：人体感知後に人体を感知しなくなってから30秒後に消灯
S4をON：白色LEDは点灯しません。

PIRセンサー感知範囲

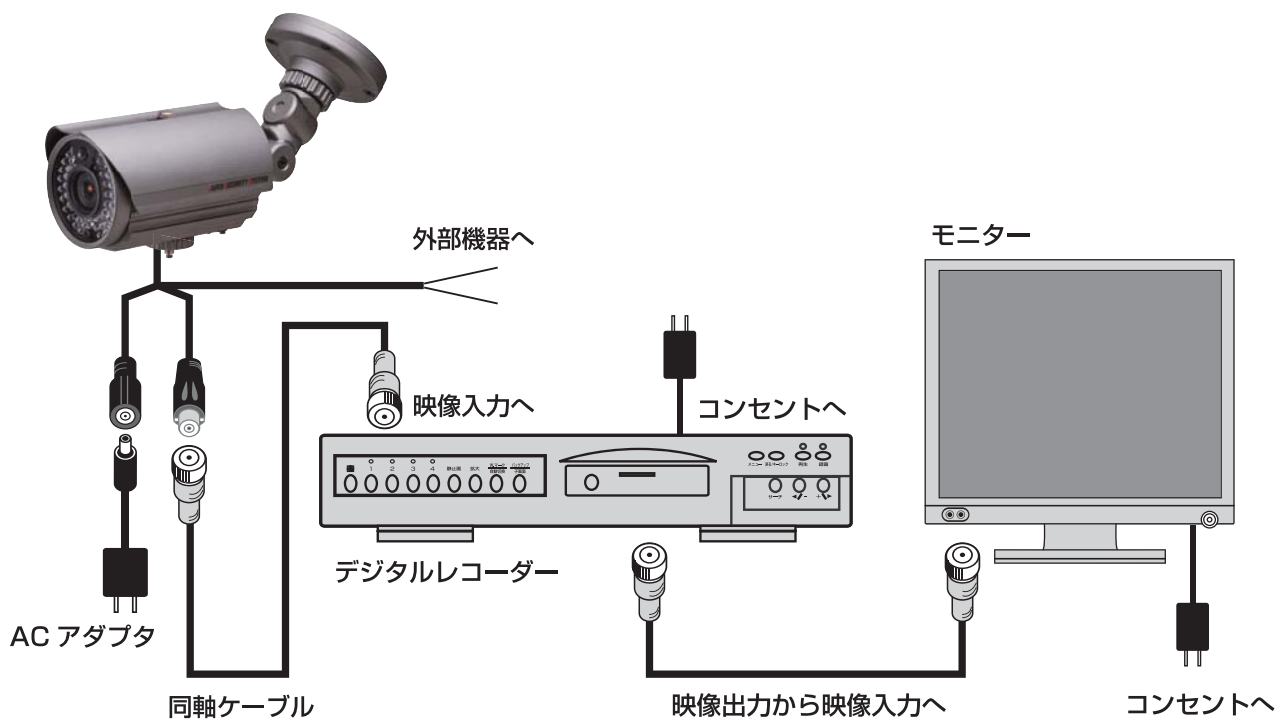


カメラの配線方法

■テレビモニターへの接続方法



■デジタルレコーダーへの接続方法



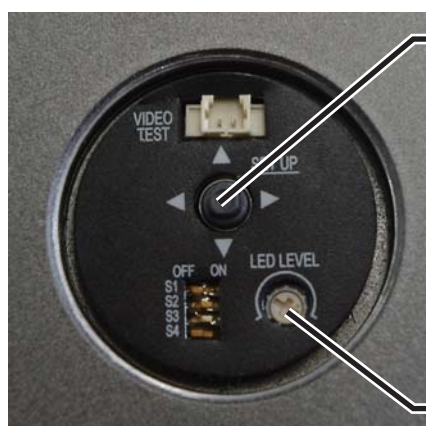
カメラの設定方法

PF-CH157はOSD(オンスクリーンディスプレイ)にて、カメラの設定を行います。
操作にはカメラ下部にある十字キーボタンを使用します。
設定を行うにはカメラをモニターに接続しておく必要があります。
※付属のケーブルを【VIDEO TEST】に接続し、近くのモニターに接続することで
配線・設置が終わった後でも簡単に撮影範囲・画質の設定が行えます。



本体下部にあるスイッチカバーを
反時計回りに回して開けます。

十字キーの操作方法



上に押す：設定メニュー時カーソルを上を移動
真ん中に押す：設定メニューの表示/非表示/設定の変更
右に押す：設定メニュー時にカーソルを右に移動
下に押す：設定メニュー時にカーソルを下に移動
左に押す：設定メニュー時にカーソルを左に移動

LED LEVEL調整
夜間の赤外線撮影映像の明るさを調整することができます。

【VIDEO TEST】を利用した映像出力方法



付属の映像確認用ケーブルを接続します。

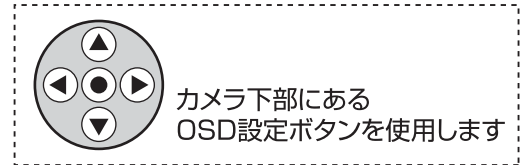


セットアップの種類

カメラ本体内部にある決定ボタン●を押してセットアップメニューを表示します。
各設定でおこなえる設定を確認し、必要に応じて設定を変更します。

【重要】 セットアップメニューを表示する為には、決定ボタンを1秒以上長押しして下さい。

SETUP	
① 1.レンズ	DC
② 2.露出	↓
③ 3.ホワイト・バランス	自動追尾型
④ 4.デイ・ナイト	EXT
⑤ 5.3DNR	ON↓
⑥ 6.SPECIAL	↓
⑦ 7.ADJUST	↓
⑧ 8.RESET	↓
⑨ 9.EXIT	↓



① レンズ(P.12)

レンズに関する設定を行います。

② 露出(P.12～16)

シャッター、AGC(オートゲインコントロール)、SENSE-UP(感度)、BLC(逆光補正)、D-WDR(ワイドダイナミックレンジ)の設定を行います。

③ ホワイト・バランス(P.17)

さまざまな光による色かぶりを防ぐ設定を行います。

④ デイ・ナイト(P.18～20)

常時カラー撮影、常時モノクロ撮影、光源が少なくなった際のみモノクロ撮影の設定を行います。

⑤ 3DNR(P.20)

映像信号に混在するノイズを、デジタル処理によって低減する設定を行います。

⑥ SPECIAL(P.21～31)

カメラタイトル、表示(フリーズ・ミラー・デジタルズーム・プライバシーゾーン)、動体検知、デフォグ機能の設定を行います。

⑦ ADJUST(P.31～32)

画像の色味・コントラストの調整、出力するモニターの設定を行います。

⑧ RESET(P.33)

変更した設定を工場初期値に戻します。

⑨ EXIT(P.33)

設定を終了します。

レンズ

レンズの設定を行います。

1. 決定ボタン \odot を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン \blacktriangle \blacktriangledown で[レンズ]を選択します。
3. 決定ボタン \odot を押し、詳細設定に進みます。



SETUP	
▶ 1. レンズ	DC \blacktriangledown
2. 露出	\blacktriangledown
3. ホワイト・バランス	自動追尾型
4. デイ・ナイト	EXT
5. 3DNR	ON \blacktriangledown
6. SPECIAL	\blacktriangledown
7. ADJUST	\blacktriangledown
8. RESET	\blacktriangledown
9. EXIT	\blacktriangledown



DCレンズ	
① ▶ 輝度	■■■■■■*■■■■■■ 50
② MODE	OUTDOOR
戻る	RET \blacktriangledown

- ① 輝度…明るさを調整します。【値:1~100(初期値:50)】
- ② MODE…モード(INDOOR・OUTDOOR)を調整します。

露出

シャッター

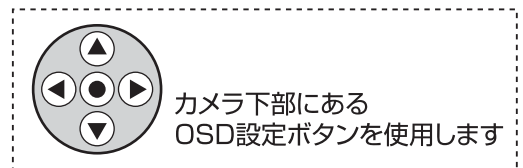
シャッター速度の設定を行います。

設定は×2、×4、×6、×8、×10、×12、×14、×16、×24、×32、×64、×128、×256、AUTO、1/60、FLK(フリッカレス)、1/250、1/500、1/1000、1/2000、1/5000、1/10000、1/20000、1/50000、1/100000から選びます。(初期値:AUTO)

※シャッタースピードを速くすると、動きの速いものをぶれずに撮影できますが、光を取り込む時間が短くなるので、十分な光量が必要です。逆に、シャッタースピードを遅くすると、光を取り込む時間が増え、暗い場所での撮影も可能になりますが、動いている被写体を撮影した場合に、ブレが発生することがあります。

※東日本(50Hz)地域でのご利用時、映像にちらつき(フリッカー)が出る場合は、FLK(フリッカレス)にてお使い下さい。

1. 決定ボタン \odot を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン \blacktriangle \blacktriangledown で【露出】を選択します。
3. 決定ボタン \odot を押し、詳細設定に進みます。



SETUP	
1. レンズ	DC
▶ 2. 露出	\blacktriangledown
3. ホワイト・バランス	自動追尾型
4. デイ・ナイト	EXT
5. 3DNR	ON \blacktriangledown
6. SPECIAL	\blacktriangledown
7. ADJUST	\blacktriangledown
8. RESET	\blacktriangledown
9. EXIT	\blacktriangledown



露出	
▶ シャッター	1/60
AGC	MIDDLE
SENSE-UP	AUTO
BLC	OFF
D-WDR	OFF
戻る	RET \blacktriangledown

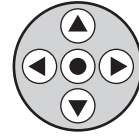
4. 上下ボタン \blacktriangle \blacktriangledown で【シャッター】にカーソルを合わせ、左右ボタン \blacktriangleleft \blacktriangleright で値を変更します。

露出

AGC (オートゲインコントロール)

撮影場所に応じて映像信号の強弱を一定にし、見やすい映像に調整する機能です。
設定は【OFF、LOW(弱)、MIDDLE(中)、HIGH(強)】から選びます。

1. 決定ボタン●を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【露出】を選択します。
3. 決定ボタン●を押し、詳細設定に進みます。



カメラ下部にある
OSD設定ボタンを使用します

SETUP	
1. レンズ	DC ↓
▶ 2. 露出	↓
3. ホワイトバランス	自動追尾型
4. デイ・ナイト	EXT
5. 3DNR	ON ↓
6. SPECIAL	↓
7. ADJUST	↓
8. RESET	↓
9. EXIT	↓

決定
ボタン

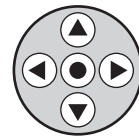
露出	
シャッター	1/60
▶ AGC	MIDDLE
SENSE-UP	AUTO
BLC	OFF
D-WDR	OFF
戻る	RET ↓

4. 上下ボタン▲▼で【AGC】にカーソルを合わせ、左右ボタン◀▶で設定を変更します。

SENSE-UP

撮影場所に応じて光の量を調整することができる機能です。
設定は【OFF、AUTO】から選びます。

1. 決定ボタン●を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【露出】を選択します。
3. 決定ボタン●を押し、詳細設定に進みます。



カメラ下部にある
OSD設定ボタンを使用します

SETUP	
1. レンズ	DC ↓
▶ 2. 露出	↓
3. ホワイトバランス	自動追尾型
4. デイ・ナイト	カラー
5. 3DNR	ON ↓
6. SPECIAL	↓
7. ADJUST	↓
8. RESET	↓
9. EXIT	↓

決定
ボタン

露出	
シャッター	1/60
AGC	MIDDLE
▶ SENSE-UP	AUTO
BLC	OFF
D-WDR	OFF
戻る	RET ↓

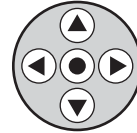
4. 上下ボタン▲▼で【SENSE-UP】にカーソルを合わせ、左右ボタン◀▶で設定を変更します。
5. 設定を【AUTO】にした状態で、決定ボタン●を押すと詳細設定が行えます。

露出

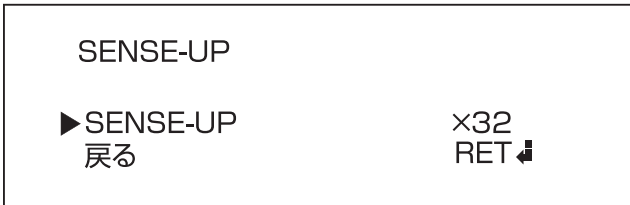
SENSE-UP 詳細設定

感度【AUTO】の強弱の設定が可能です。
設定は【×2、×4、×8、×16、×32、×64、×128、×256(初期値:×32)】から選びます。

1. 上下ボタン▲▼で【SENCE-UP】を選択します。
2. 左右ボタン◀▶で感度の倍率を選択します。



カメラ下部にある
OSD設定ボタンを使用します



BLC

逆光補正をおこないます。

各設定の違い

● BLC

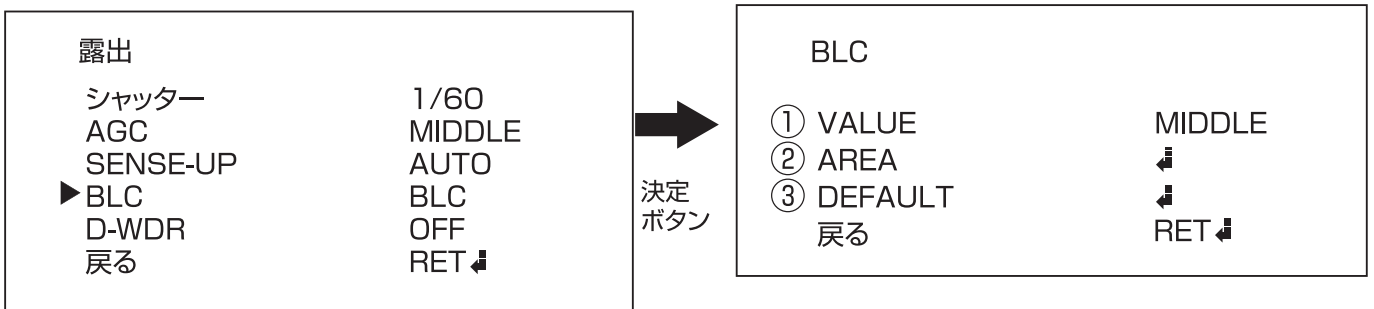
逆光になるエリアを指定し、逆光を軽減します。

● HSBLC

車のヘッドライトのような強い光を塗りつぶし、逆光を軽減します。

BLC BLC詳細設定

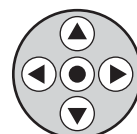
逆光補正を行うエリア(範囲)の設定が可能です。
撮影範囲の逆光になる箇所を指定します。



- ① VALUE…動きを検知する感度を調整します。

【値:LOW/MIDDLE/HIGH(初期値:MIDDLE)】

- ② AREA…検知エリアを設定します。
※エリアの設定はP.33をご覧ください。
- ③ DEFAULT…初期値に戻します。



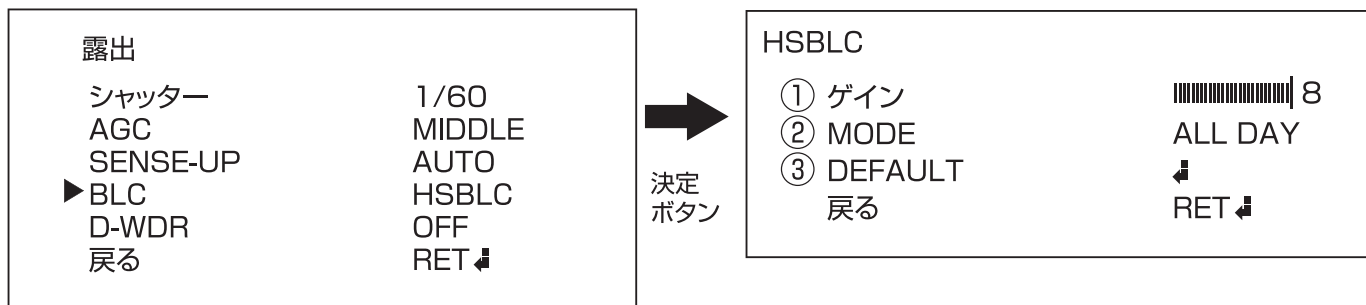
カメラ下部にある
OSD設定ボタンを使用します

※設定の変更は上下ボタン▲▼でカーソルを合わせ、左右ボタン◀▶で変更します。

露出

BLC HSBLC詳細設定

ハイスポットライト逆光補正【HSBLC】の設定が可能です。

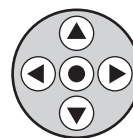


① ゲイン…逆光補正のレベルを設定します。【値:0~8(初期値:8)】

② MODE…HSBLCの設定時間を設定します。

【ALL DAY(一日中)、NIGHT ONLY(夜間のみ)】

③ DEFAULT…HSBLCの設定を初期値に戻します。



カメラ下部にある
OSD設定ボタンを使用します

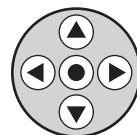
※設定の変更は上下ボタン▲▼でカーソルを合わせ、左右ボタン◀▶で変更します。

露出

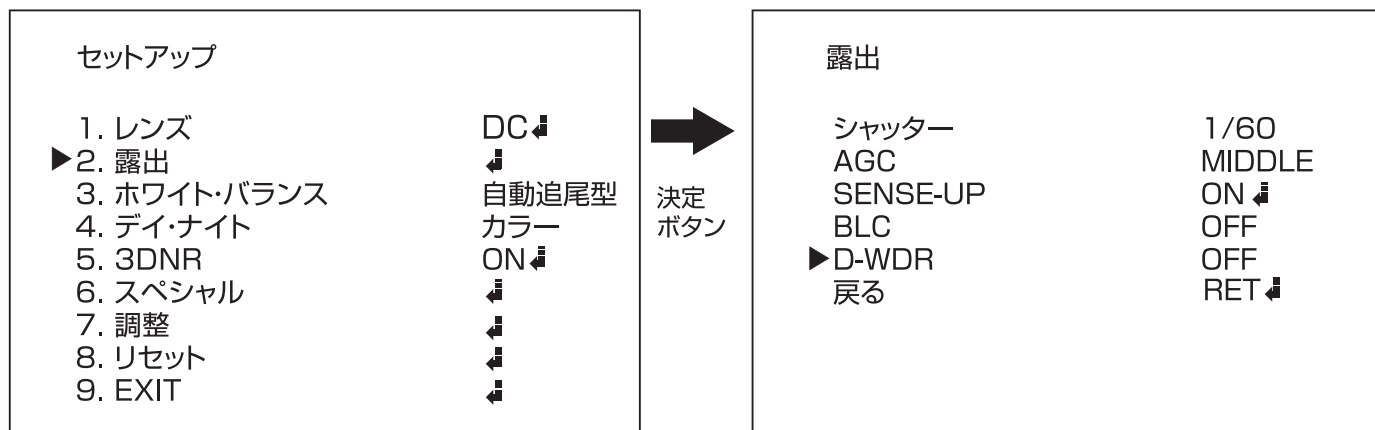
D-WDR

明暗差が大きな場所でも、映像を、ハッキリ、そして自然な状態で見ることができる機能です。設定は【OFF、INDOOR、OUTDOOR】から選ぶことが可能です。

1. 決定ボタン●を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【露出】を選択します。
3. 決定ボタン●を押し、詳細設定に進みます。



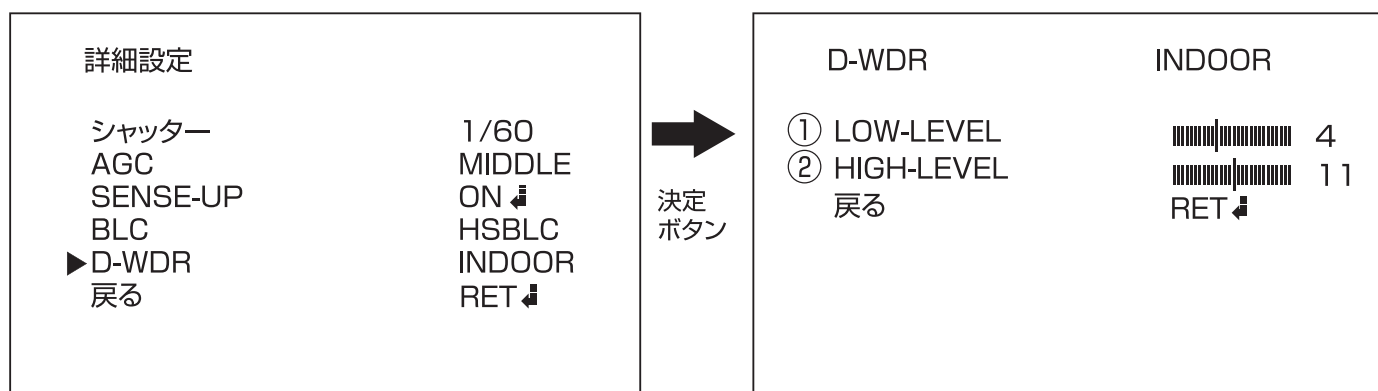
カメラ下部にある
OSD設定ボタンを使用します



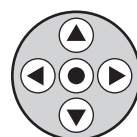
4. 上下ボタン▲▼で【D-WDR】にカーソルを合わせ、左右ボタン◀▶で設定を変更します。
 5. 上下ボタン▲▼で【戻る】にカーソルを合わせた状態で、決定ボタン●を押し、セットアップに戻ります。
- ※一定時間操作を行わないと自動で表示が消えます。

D-WDR INDOOR / OUTDOOR

屋内・屋外向けWDR設定【INDOOR】【OUTDOOR】の詳細設定が可能です。



- ① LOW-LEVEL…暗い部分の値を調整します。
【値:0~15(初期値:4)】
- ② HIGH-LEVEL…明るい部分の値を調整します。
【値:0~15(初期値:11)】



カメラ下部にある
OSD設定ボタンを使用します

※設定の変更は上下ボタン▲▼でカーソルを合わせ、左右ボタン◀▶で変更します。

ホワイト・バランス

見た目に近い色に補正する設定が可能です。
設定は【自動追尾型、自動調整型、AWC→SET、詳細値設定】から選びます。

各設定の違い

●自動追尾型

照度変化に対応して、ホワイトバランスを自動的に追尾し調整する機能。通常的环境下で使用する場合はこちらを選択します。

●自動調整型

測光エリア内の白を基準に、自動的にホワイトバランスを調整する機能。

●詳細値設定

手動で調整を行います。

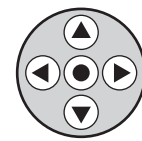
●AWC→SET

このモードでは、特定の対象物に合わせてホワイトバランスを自動的に調整します。
カメラで白い紙を写している間にSETボタンを押すことでホワイトバランスを自動的に最適化します。
対象物を変えたときは、再度上記の設定を行って下さい。

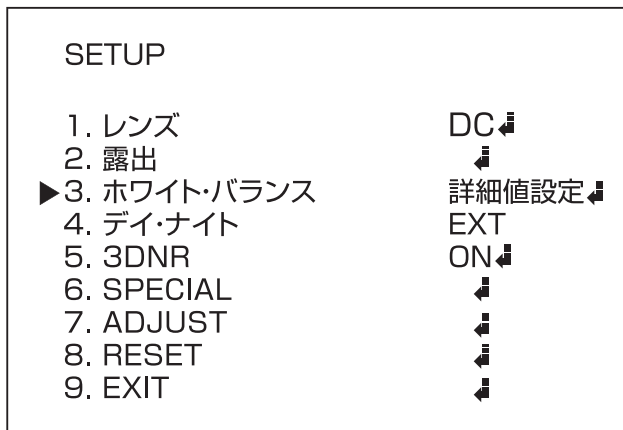
ホワイト・バランス

詳細値設定

1. 決定ボタン●を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【ホワイト・バランス】にカーソルを合わせ、左右ボタン◀▶で設定を変更します。
3. 【詳細値設定】を選択中に決定ボタン●を押すと、詳細設定に進みます。



カメラ下部にある
OSD設定ボタンを使用します



決定
ボタン



- ① 青…映像の青みを設定します。
【値:0~100(初期値:28)】
- ② 赤…映像の赤みを設定します。
【値:0~100(初期値:16)】

※設定の変更は上下ボタン▲▼でカーソルを合わせ、左右ボタン◀▶で変更します。

デイ・ナイト

可視光だけでなく近赤外線などより多くの光を取り入れてカメラの感度を高める機能です。設定は【カラー、B/W、AUTO、EXT】から選びます。

各設定の違い

●カラー

終日カラーモードで撮影します。
※夜間や暗い場所ではうまく撮影できません。

●AUTO

周囲の明るさでカラー、モノクロ撮影が自動で切り替わります。

●B/W

終日モノクロモードで撮影します。
※明るい場所でも白黒での撮影になります。

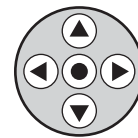
●EXT

赤外線照射で連動して、カラーからモノクロ、モノクロからカラーに切り替えます。

デイ・ナイト

AUTO

1. 決定ボタン \odot を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン \blacktriangle \blacktriangledown で【デイ・ナイト】にカーソルを合わせた状態で左右ボタン \blacktriangleleft \blacktriangleright で設定を変更します。
3. 【AUTO】を選択中に決定ボタン \odot を押して詳細設定に進みます。



カメラ下部にある
OSD設定ボタンを使用します

SETUP	
1. レンズ	DC \blacktriangledown
2. 露出	\blacktriangledown
3. ホワイト・バランス	自動追尾型
\blacktriangleright 4. デイ・ナイト	AUTO \blacktriangledown
5. 3DNR	ON \blacktriangledown
6. SPECIAL	\blacktriangledown
7. ADJUST	\blacktriangledown
8. RESET	\blacktriangledown
9. EXIT	\blacktriangledown



DAY&NIGHT AUTO	
① DELAY	5
② D→N(AGC)	60
③ N→D(AGC)	20
戻る	RET

- ① DELAY…カラーから白黒、白黒からカラーに切り替わるタイミングを設定します。【値:0~15/初期値:5】
 - ② D→N(AGC)…カラーから白黒に切り替わるレベルを設定します。【値:16~最大255※】
 - ③ N→D(AGC)…白黒からカラーに切り替わるレベルを設定します。【値:0~最大239※】
- ※SETUPメニュー【露出】内、【AGC】の設定によって最大値が異なります。

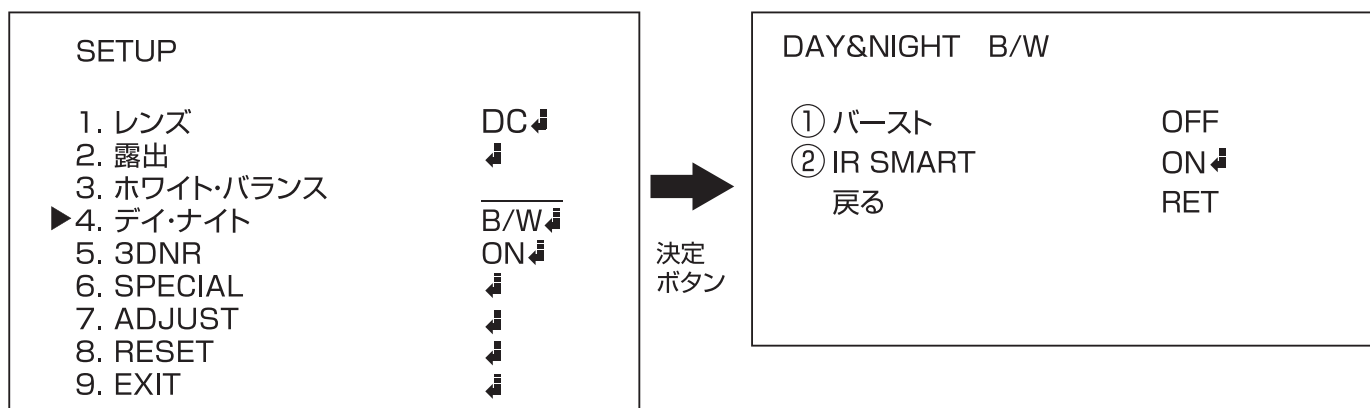
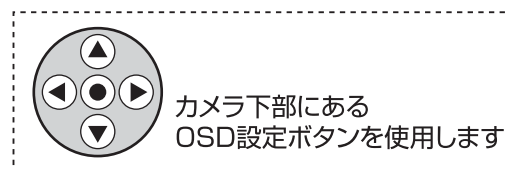
●切替時間について

周囲が暗くなった後、設定した時間経過後に白黒撮影に切り替わります。
周囲が明るくなった場合は、設定した時間経過後にカラー撮影に戻ります。
夜間、車のヘッドライトが一時的に画面に映りこむような場合、ヘッドライトが映りこむたびにカラー撮影に切り替わることを防ぐことができます。

デイ・ナイト

デイ・ナイト B/W

1. 決定ボタン●を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【デイ・ナイト】にカーソルを合わせた状態で左右ボタン◀▶で設定を変更します。
3. 【B/W】を選択中に決定ボタン●を押し、詳細設定に進みます。

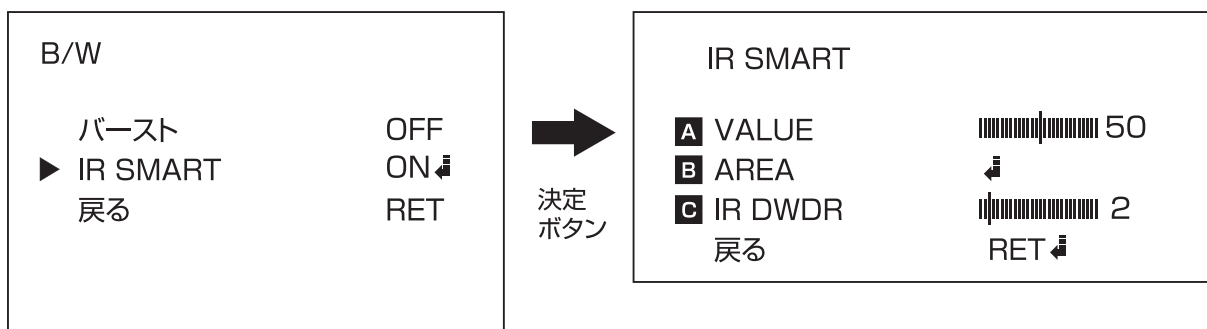
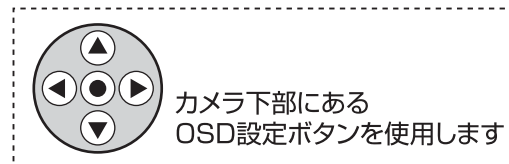


- ① バースト…ONにすると白黒画像をきれいに表示します。*B/W選択時のみ有効【値:ON、OFF/初期値:OFF】
- ② IR SMART…赤外線の照射レベルを被写体の距離に応じて自動で調整します。【値:ON、OFF/初期値:ON】
*IR SMARTは詳細設定も行います。

IR SMART 詳細設定

*IR SMARTは赤外線が撮影対象物(特に人物等の移動する対象物)に反射し露出オーバーにならないように自動で調整する機能です。

【IR SMART】を選択中に決定ボタン●を押し、詳細設定に進みます。

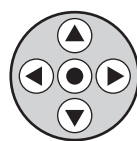


- A** VALUE…IR SMARTの効果を調整します。0が最も効果が少なく、100が最大となります。
【値:0~100(初期値:50)】
- B** AREA…IR SMARTのエリアを設定します。*エリアの設定はP.33をご覧ください。
- C** IR DWDR…IR SMARTが動作すると画面中央にIR光が集中し周辺が暗くなります。暗くなる周辺の明るさ調整を行なう機能です。
【値:0~10(初期値:2)】

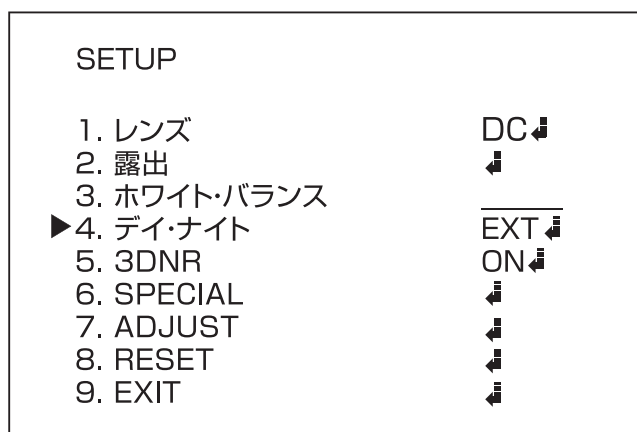
デイ・ナイト

デイ・ナイト EXT

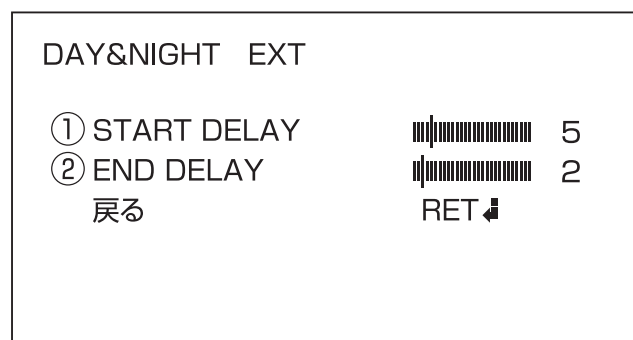
1. 決定ボタン●を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【デイ・ナイト】にカーソルを合わせた状態で左右ボタン◀▶で設定を変更します。
3. 【EXT】を選択中に決定ボタン●を押し、詳細設定に進みます。



カメラ下部にある
OSD設定ボタンを使用します



決定
ボタン

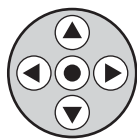


- ① START DELAY…カラーからモノクロ撮影モードに切換わる遅延時間を設定します。【値:0～15(初期値:5)】
- ② END DELAY…モノクロからカラー撮影モードに切換わる遅延時間を設定します。【値:0～15(初期値:2)】

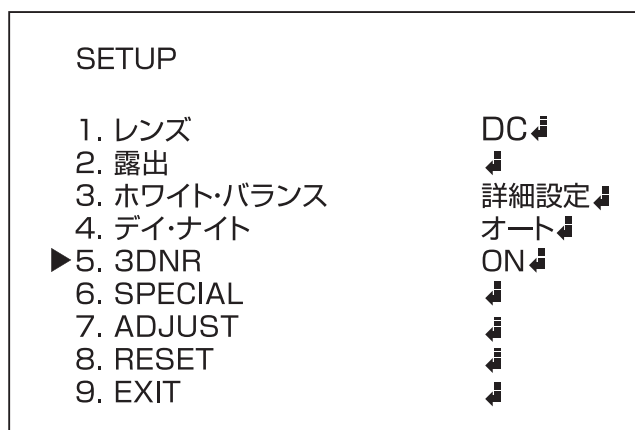
3DNR

映像信号に混在するノイズを、デジタル処理によって低減する機能です。
設定は【ON、OFF】から選びます。

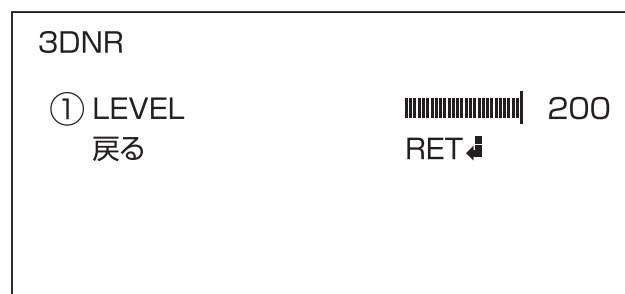
1. 決定ボタン●を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【3DNR】を選択します。
3. 決定ボタン●を押し、詳細設定に進みます。



カメラ下部にある
OSD設定ボタンを使用します



決定
ボタン



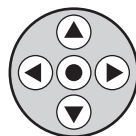
- ① LEVEL…ノイズ除去のレベルを設定します。
【値:0～200(初期値:200)】

SPECIAL

カメラタイトル

映像内にカメラのタイトルを表示することができる機能です。
また、カメラの名前を自由に設定することが可能です。

1. 決定ボタン●を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【SPECIAL】を選択します。
3. 決定ボタン●を押し、詳細設定に進みます。



カメラ下部にある
OSD設定ボタンを使用します

SETUP	
1. レンズ	DC ↓
2. 露出	↓
3. ホワイトバランス	自動追尾型
4. デイ・ナイト	カラー
5. 3DNR	ON ↓
▶ 6. SPECIAL	↓
7. ADJUST	↓
8. RESET	↓
9. EXIT	↓



SPECIAL	
▶ 1.カメラタイトル	ON ↓
2.D-EFFECT	↓
3.モーション	OFF
4.プライバシーゾーン	OFF
5.DEFECT	↓
6.DEFOG	OFF
戻る	RET ↓

4. 上下ボタン▲▼で【カメラタイトル】にカーソルを合わせ、左右ボタン◀▶で設定を変更します。
5. 設定を【ON】の状態に決定ボタン●を押すと入力画面が表示されます。(下図参照)

カメラタイトル	
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9	
A B C D E F G H I J K	
L M N O P Q R S T U V	
W X Y Z ▶ → ◀ ← ↑ ↓ ()	
@ - _ ■ / = & : ~ , .	
← → CLR POS END	
C A M E R A _ _ _ 0 0 1 _ _ _	

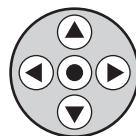
- ← : 決定ボタン●を押すと左に一文字移動します。
- : 決定ボタン●を押すと右に一文字移動します。
- CLR : 決定ボタン●を押すと文字を全て消去します。
- POS : 決定ボタン●を押し、表示位置を上下左右ボタン▲▼◀▶で設定します。
もう一度決定ボタン●を押すとタイトル入力に戻ります。
- END : 決定ボタン●を押すと保存して【SPECIAL】に戻ります。

SPECIAL

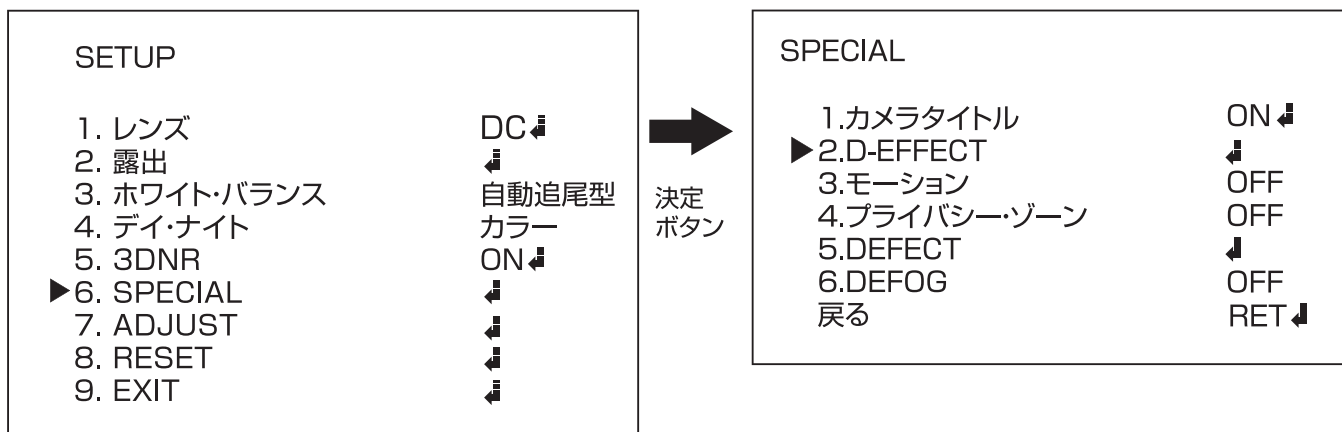
D-EFFECT

設置環境に応じて色々な表示方法が選べます。
また、デジタルズームで拡大して撮影することも可能です。

1. 決定ボタン●を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【SPECIAL】を選択します。
3. 決定ボタン●を押し、詳細設定に進みます。



カメラ下部にある
OSD設定ボタンを使用します

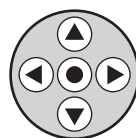


4. 上下ボタン▲▼で【D-EFFECT】にカーソルを合わせ、決定ボタン●を押すと詳細が表示されます。

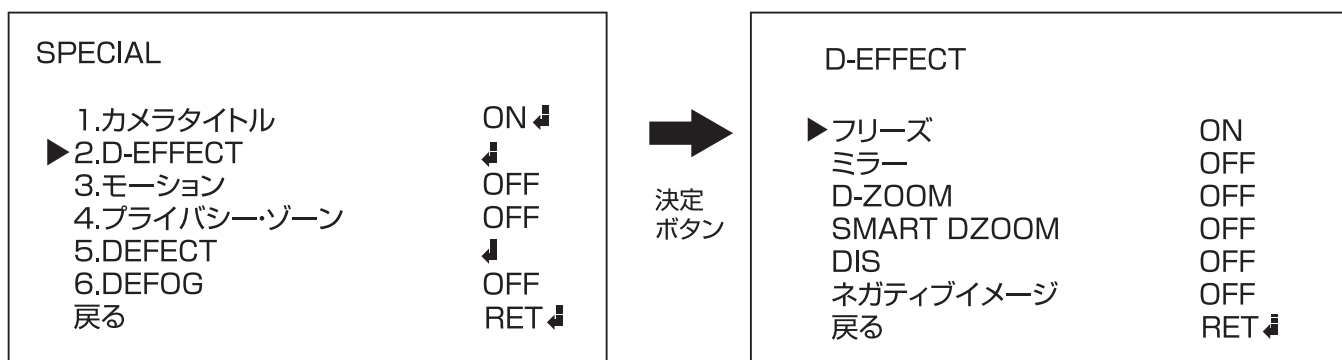
D-EFFECT フリーズ

撮影映像を静止します。
※一旦電源を切ると静止した映像は消去されます。

1. 上下ボタン▲▼で【D-EFFECT】を選択します。
2. 決定ボタン●を押し、詳細設定に進みます。



カメラ下部にある
OSD設定ボタンを使用します



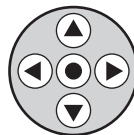
3. 上下ボタン▲▼で【フリーズ】にカーソルを合わせ、左右ボタン◀▶で【ON】にすると映像が静止します。※【OFF】に変更すると通常に戻ります。

SPECIAL

D-EFFECT ミラー

映像の表示形式を設定します。
設定は【OFF、ミラー、V-FLIP、ROTATE】から選びます。

1. 上下ボタン(▲▼)で【D-EFFECT】を選択します。
2. 決定ボタン(●)を押し、詳細設定に進みます。



カメラ下部にある
OSD設定ボタンを使用します

SPECIAL	
1.カメラタイトル	ON ↓
▶2.D-EFFECT	↓
3.モーション	OFF
4.プライバシーゾーン	OFF
5.DEFECT	↓
6.DEFOG	OFF
戻る	RET ↓



決定
ボタン

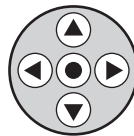
D-EFFECT	
フリーズ	OFF
▶ミラー	OFF
D-ZOOM	OFF
SMART DZOOM	OFF
DIS	OFF
ネガティブイメージ	OFF
戻る	RET ↓

3. 上下ボタン(▲▼)で【ミラー】にカーソルを合わせ、左右ボタン(◀▶)で設定を変更します。

D-EFFECT D-ZOOM

被写体を拡大して撮影することが出来ます。
設定は【ON、OFF】から選びます。

1. 上下ボタン(▲▼)で【D-ZOOM】にカーソルを合わせた状態で左右ボタン(◀▶)で設定を変更します。
2. 【ON】を選択中に決定ボタン(●)を押して詳細設定に進みます。



カメラ下部にある
OSD設定ボタンを使用します

D-EFFECT	
フリーズ	OFF
ミラー	OFF
▶D-ZOOM	ON ↓
SMART DZOOM	OFF
DIS	OFF
ネガティブイメージ	OFF
戻る	RET ↓



決定
ボタン

D-ZOOM	
① D-ZOOM	× 2.0
② PAN	0
③ TILT	0
戻る	RET ↓

- ① D-ZOOM…拡大する倍率【値:×1.0~32.0(初期値:×2.0)】
- ② PAN…撮影範囲を左右に移動【値:-100~100(初期値:0)】
- ③ TILT…撮影範囲を上下に移動【値:-100~100(初期値:0)】

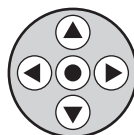
※設定の変更は上下ボタン(▲▼)でカーソルを合わせ、左右ボタン(◀▶)で変更します。

SPECIAL

D-EFFECT SMART DZOOM

撮影範囲に動きがあった際に設定したエリアへの自動ズームを行います。
設定は【ON、OFF】から選びます。

1. 上下ボタン▲▼で【SMART DZOOM】にカーソルを合わせた状態で左右ボタン◀▶で設定を変更します。
2. 【ON】を選択中に決定ボタン●を押して詳細設定に進みます。



カメラ下部にあるOSD設定ボタンを使用します

D-EFFECT	
フリーズ	OFF
ミラー	OFF
D-ZOOM	OFF
▶ SMART DZOOM	ON ↓
DIS	OFF
ネガティブイメージ	OFF
戻る	RET ↓



決定ボタン

SMART D-ZOOM	
① RANGE	× 2.0
② POSITION	◀
③ SENSITIVITY	0
④ TIME	0
戻る	RET ↓

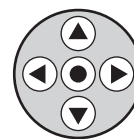
- ① RANGE…ズームする範囲を設定します【値:×2.0～5.0(初期値:×2.0)】
- ② POSITION…ズームする位置を設定します。※エリアの設定はP.33をご覧ください。
- ③ SENSITIVITY…動体検知する感度を設定します【値:0～100(初期値:80)】
- ④ TIME…ズーム後の待機時間を設定します【値:0～15(初期値:3)】

※設定の変更は上下ボタン▲▼でカーソルを合わせ、左右ボタン◀▶で変更します。

D-EFFECT DIS

微振動による映像の揺れを安定した映像に補正します。

1. 上下ボタン▲▼で【D-EFFECT】を選択します。
2. 決定ボタン●を押して、詳細設定に進みます。



カメラ下部にあるOSD設定ボタンを使用します

SPECIAL	
1.カメラタイトル	ON ↓
▶ 2.D-EFFECT	↓
3.モーション	OFF
4.プライバシーゾーン	OFF
5.DEFECT	↓
6.DEFOG	OFF
戻る	RET ↓



決定ボタン

D-EFFECT	
フリーズ	OFF
ミラー	OFF
D-ZOOM	OFF
SMART DZOOM	OFF
▶ DIS	ON
ネガティブイメージ	OFF
戻る	RET ↓

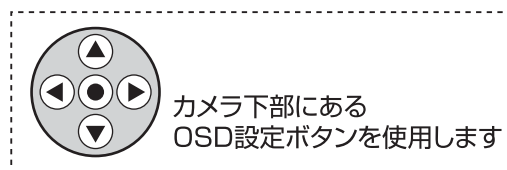
3. 上下ボタン▲▼で【DIS】にカーソルを合わせ、左右ボタン◀▶で【ON】にすると補正映像が表示されます。※【OFF】に変更すると通常に戻ります。

SPECIAL

D-EFFECT ネガティブイメージ

写真のネガフィルムと同じように色を反転させて表示する機能です

1. 上下ボタン▲▼で【D-EFFECT】を選択します。
2. 決定ボタン●を押し、詳細設定に進みます。



SPECIAL	
1.カメラタイトル	ON ↓
▶2.D-EFFECT	↓
3.モーション	OFF
4.プライバシーゾーン	OFF
5.DEFECT	↓
6.DEFOG	OFF
戻る	RET ↓



D-EFFECT	
フリーズ	OFF
ミラー	OFF
D-ZOOM	OFF
SMART DZOOM	OFF
DIS	OFF
▶ネガティブイメージ	ON
戻る	RET ↓

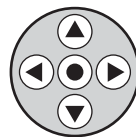
3. 上下ボタン▲▼で【ネガティブイメージ】にカーソルを合わせ、左右ボタン◀▶で【ON】にすると映像がネガティブイメージに変わります。※【OFF】に変更すると通常に戻ります。

SPECIAL

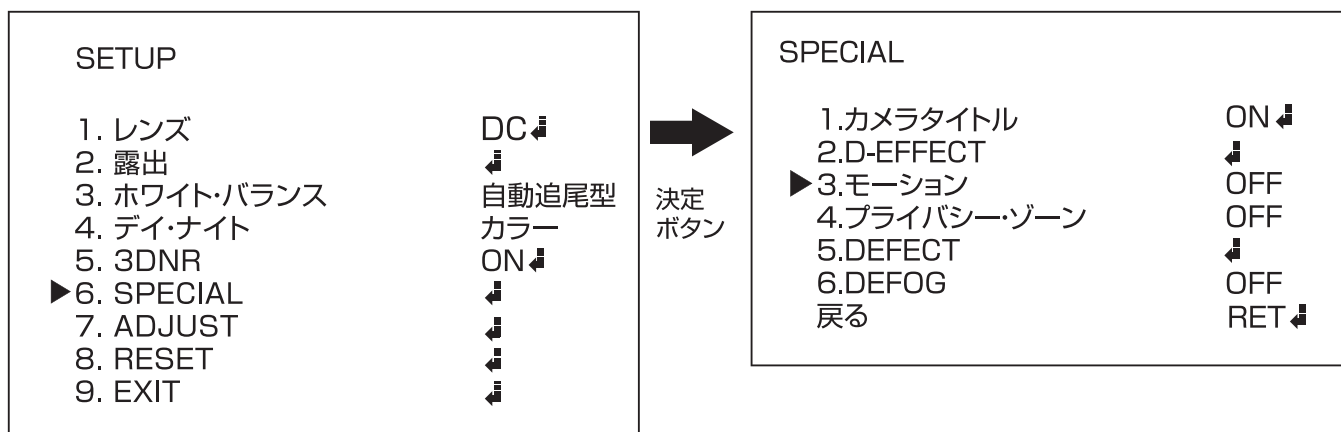
モーション

撮影範囲に動きがあった時に文字や色でお知らせを行います。
また、動きを検知する範囲の設定を行うことも可能です。

1. 決定ボタン(●)を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン(▲▼)で【SPECIAL】を選択します。
3. 決定ボタン(●)を押し、詳細設定に進みます。



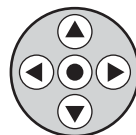
カメラ下部にある
OSD設定ボタンを使用します



4. 上下ボタン(▲▼)で【モーション】にカーソルを合わせ、左右ボタン(◀▶)で設定を変更します。
5. 設定を【ON】にした状態で、決定ボタン(●)を押すと詳細の設定が可能です。

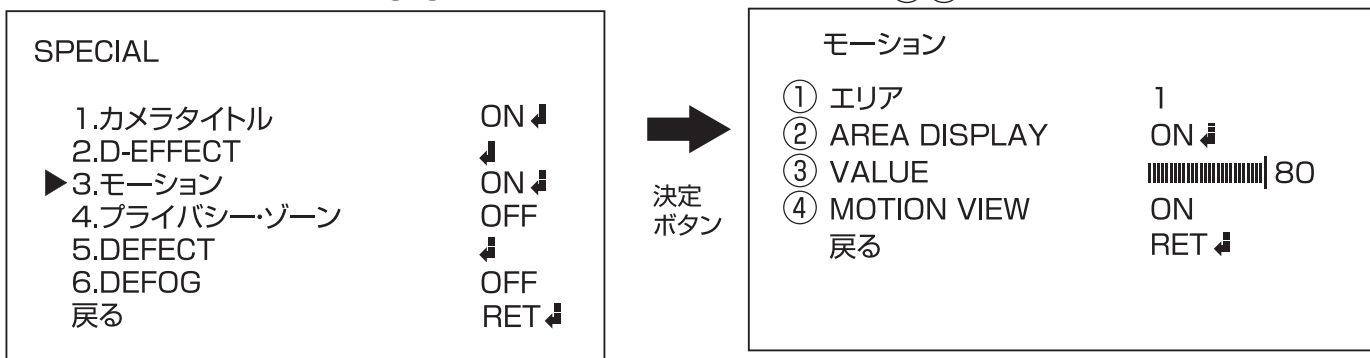
モーション 詳細設定

モーションの詳細設定が可能です。



カメラ下部にある
OSD設定ボタンを使用します

※設定の変更は上下ボタン(▲▼)でカーソルを合わせ、左右ボタン(◀▶)で変更します。



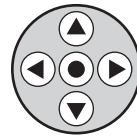
- ① エリア…編集するエリアを選択します。【値:1~4(初期値:1)】
- ② AREA DISPLAY…エリアの有効・無効、有効の際の詳細設定を行います。【値:ON、OFF(初期値:ON)】
※エリアの設定はP.33をご覧ください。
- ③ VALUE…動きを検知する感度を設定します。【値:0~100(初期値:80)】
※値が高いほど感度が弱くなります。
- ④ MOTION VIEW…動きがあった際に画面上に[DETECT]と文字が表示されます。【値:ON/OFF(初期値:OFF)】

SPECIAL

プライバシー・ゾーン

撮影範囲内で撮影を行わない場所の設定をします。

1. 決定ボタン \odot を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン \blacktriangle \blacktriangledown で【SPECIAL】を選択します。
3. 決定ボタン \odot を押し、詳細設定に進みます。



カメラ下部にある
OSD設定ボタンを使用します

SETUP	
1. レンズ	DC \downarrow
2. 露出	\downarrow
3. ホワイト・バランス	自動追尾型
4. デイ・ナイト	カラー
5. 3DNR	ON \downarrow
\blacktriangleright 6. SPECIAL	\downarrow
7. ADJUST	\downarrow
8. RESET	\downarrow
9. EXIT	\downarrow

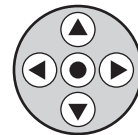


SPECIAL	
1.カメラタイトル	ON \downarrow
2.D-EFFECT	\downarrow
3.モーション	OFF
\blacktriangleright 4.プライバシー・ゾーン	OFF
5.DEFECT	\downarrow
6.DEFOG	OFF
戻る	RET \downarrow

4. 上下ボタン \blacktriangle \blacktriangledown で【プライバシー・ゾーン】にカーソルを合わせ、左右ボタン \blacktriangleleft \blacktriangleright で設定を変更します。
5. 設定を【ON】にした状態で、決定ボタン \odot を押すと詳細の設定が可能です。

プライバシー・ゾーン 詳細設定

プライバシー・ゾーンの詳細設定が可能です。



カメラ下部にある
OSD設定ボタンを使用します

SPECIAL	
1.カメラタイトル	ON \downarrow
2.D-EFFECT	\downarrow
3.モーション	OFF
\blacktriangleright 4.プライバシー・ゾーン	ON \downarrow
5.DEFECT	\downarrow
6.DEFOG	OFF
戻る	RET \downarrow



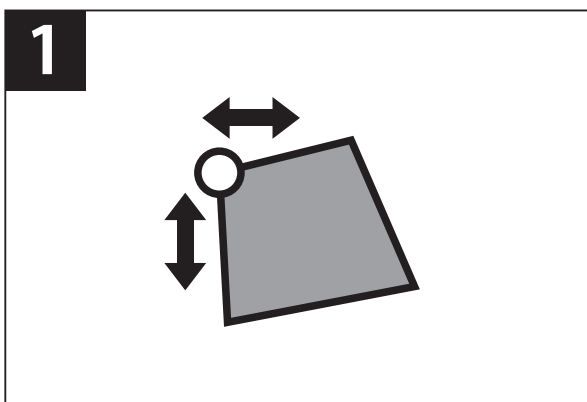
プライバシー・ゾーン	
① エリア	1
② AREA DISPLAY	ON \downarrow
③ カラー	10
④ TRANSPAR	3
戻る	RET \downarrow

- ① エリア…マスクをかけるエリアを選択します。【エリアは最大8つまで設定が可能です】
- ② AREA DISPLAY…エリアの有効・無効、有効の際の詳細設定を行います。【値:ON、OFF(初期値:ON)】
※エリアの設定はP.28をご覧ください。
- ③ カラー…マスクの色を15色から設定します。【値:0~15】
- ④ TRANSPAR…透過率を設定します。【値:1~3(初期値:3)】

※設定の変更は上下ボタン \blacktriangle \blacktriangledown でカーソルを合わせ、左右ボタン \blacktriangleleft \blacktriangleright で変更します。

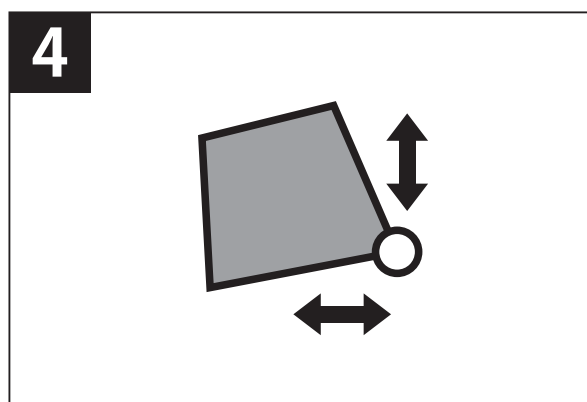
マスクの設定方法

左上角の位置を調整します。



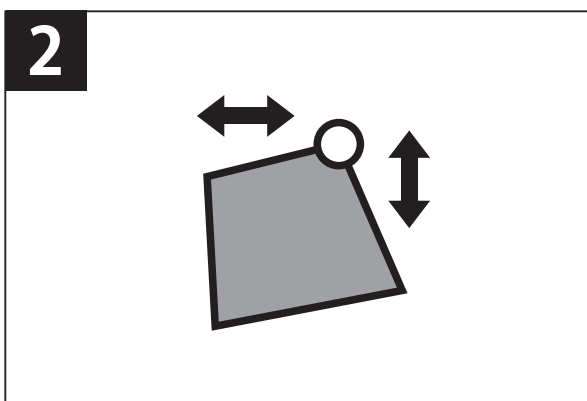
1回、【決定ボタン】を押します。

右下角の位置を調整します。



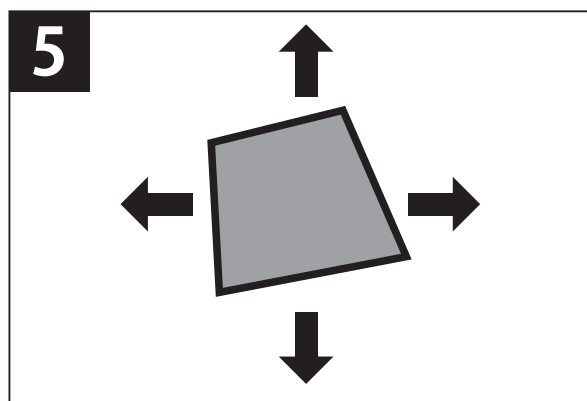
1回、【決定ボタン】を押します。

右上角の位置を調整します。



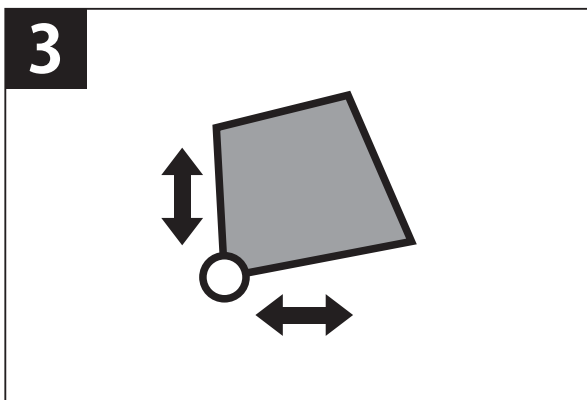
1回、【決定ボタン】を押します。

上下左右ボタンでマスク全体が移動します。



1回、【決定ボタン】を押します。

左下角の位置を調整します。



1回、【決定ボタン】を押します。

変更の決定または再変更を行います。



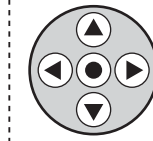
【RET】…決定
【AGAIN】…もう一度行います

SPECIAL

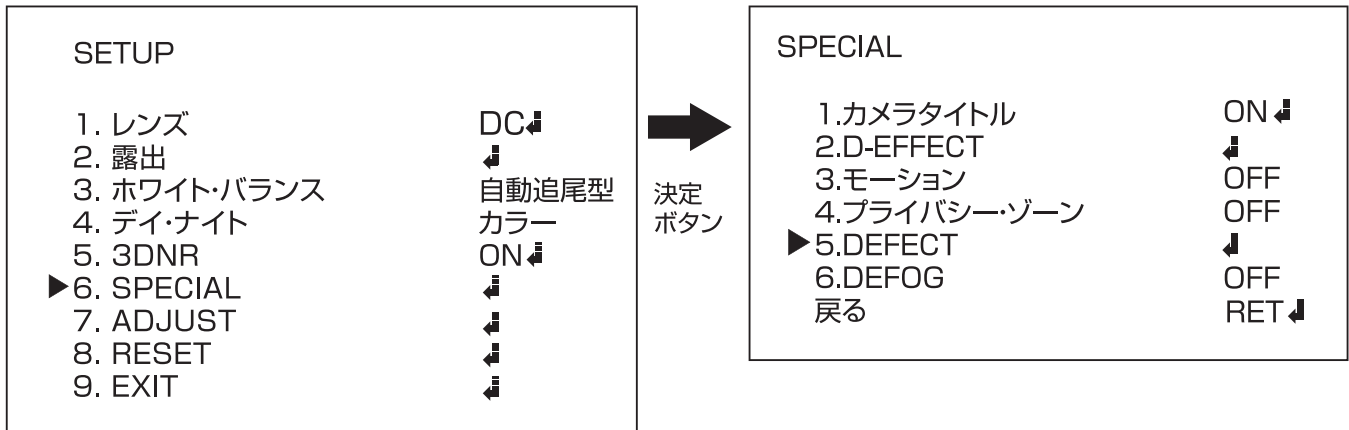
DEFECT

CCDにドット落ちがある場合、それを目立たないように調整することが可能です。



1. 決定ボタン \odot を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン \blacktriangle \blacktriangledown で【SPECIAL】を選択します。
3. 決定ボタン \odot を押し、詳細設定に進みます。



カメラ下部にある
OSD設定ボタンを使用します



4. 上下ボタン \blacktriangle \blacktriangledown で【DEFECT】にカーソルを合わせ、決定ボタン \odot を押しします。

DEFECT	
① SENSUP	×32
② DIFF	 1
③ THRESHOLD	 2
④ START	↓
⑤ 戻る	RET ↓

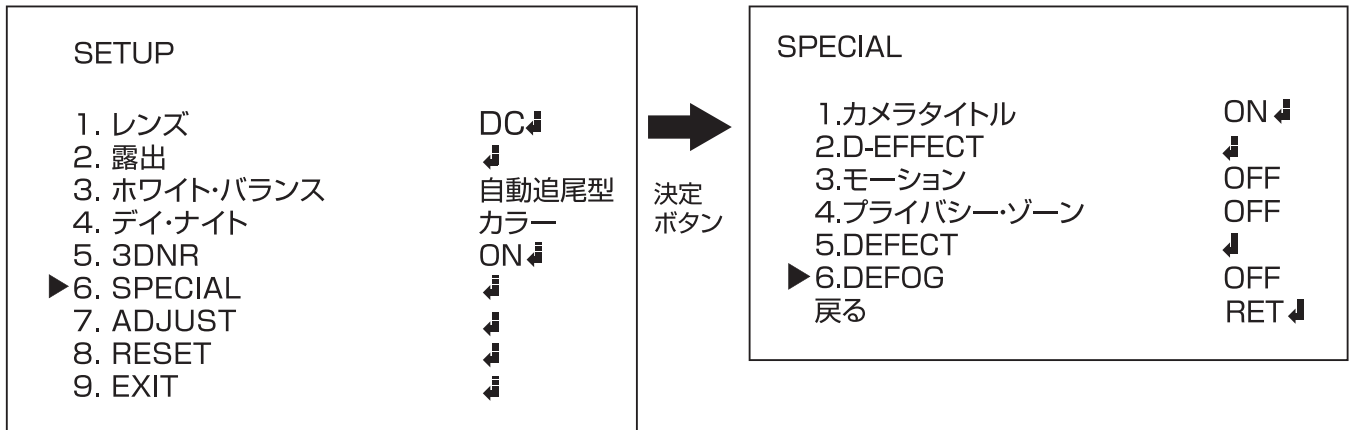
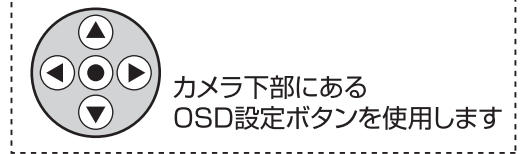
- ① SENSUP…除去レベルを設定します。【値:×4、×8、×16、×32、×64、×128/初期値:×32】
- ② DIFF…検出する欠陥画素の明るさ調整します。【値:0～3(初期値:2)】
- ③ THRESHOLD…検出する欠陥画素を検出しやすくするための機能です。【値:1～4(初期値:1)】
- ④ START…欠陥画素補正を開始します。
※必ずレンズを覆い隠し、光が入らないようにしてから行ってください。

SPECIAL

DEFOG

霧や激しい雨、スモッグ等で霞んだ映像を補正します。
設定は【AUTO、MANUAL、OFF】から選びます。

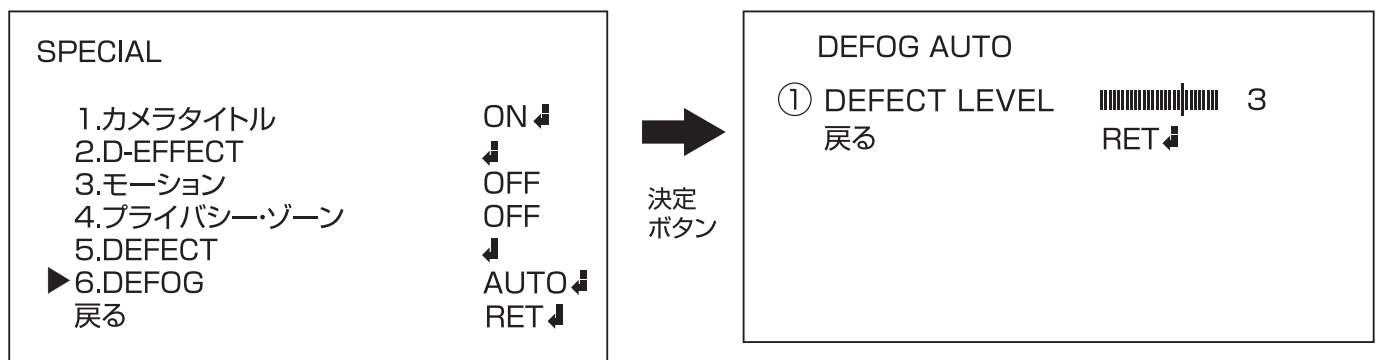
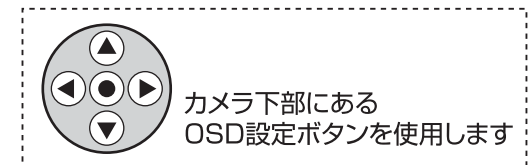
1. 決定ボタン \odot を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン \blacktriangle \blacktriangledown で【SPECIAL】を選択します。
3. 決定ボタン \odot を押し、詳細設定に進みます。



4. 上下ボタン \blacktriangle \blacktriangledown で【DEFOG】にカーソルを合わせ、左右ボタン \blacktriangleleft \blacktriangleright で設定を変更します。

DEFOG AUTO

自動で霧等の映像を補正します。



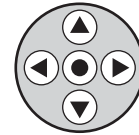
- ① DEFECT LEVEL…検知レベルを設定します。【値:0~5(初期値:3)】

※設定の変更は上下ボタン \blacktriangle \blacktriangledown でカーソルを合わせ、左右ボタン \blacktriangleleft \blacktriangleright で変更します。

SPECIAL

DEFOG MANUAL

手動で霧等の映像を補正します。



カメラ下部にある
OSD設定ボタンを使用します

SPECIAL	
1.カメラタイトル	ON ↓
2.D-EFFECT	↓
3.モーション	OFF
4.プライバシーゾーン	OFF
5.DEFECT	↓
▶6.DEFOG	MANUAL ↓
戻る	RET ↓



DEFOG MANUAL	
① LEVEL	10
② COLOR GAIN	3
③ EDGE GAIN	3
④ GAMMA	USER
戻る	RET ↓

- ① LEVEL…検知レベルを設定します。【値:0~31(初期値:10)】
- ② COLOR GAIN…画質の色味を設定します。【値:0~10(初期値:3)】
- ③ EDGE GAIN…画質のエッジ強調を設定します。【値:0~10(初期値:3)】
- ④ GAMMA…ガンマ値を設定します。【値:USER、0.05~1.00(初期値:USER)】

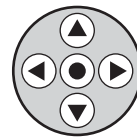
※設定の変更は上下ボタン(▲▼)でカーソルを合わせ、左右ボタン(◀▶)で変更します。

ADJUST

シャープ

画像調整を行います。

1. 決定ボタン(●)を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン(▲▼)で【ADJUST】を選択します。
3. 決定ボタン(●)を押し、設定に進みます。



カメラ下部にある
OSD設定ボタンを使用します

SETUP	
1.レンズ	DC ↓
2.露出	↓
3.ホワイトバランス	自動追尾型
4.デイナイト	カラー
5.3DNR	ON ↓
6.SPECIAL	↓
▶7.ADJUST	↓
8.RESET	↓
9.EXIT	↓



ADJUST	
▶シャープ	25
MONITOR	LCD ↓
戻る	RET ↓

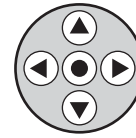
4. 上下ボタン(▲▼)で【DEFOG】にカーソルを合わせ、左右ボタン(◀▶)で設定を変更します。
【値:0~31(初期値:25)】

ADJUST

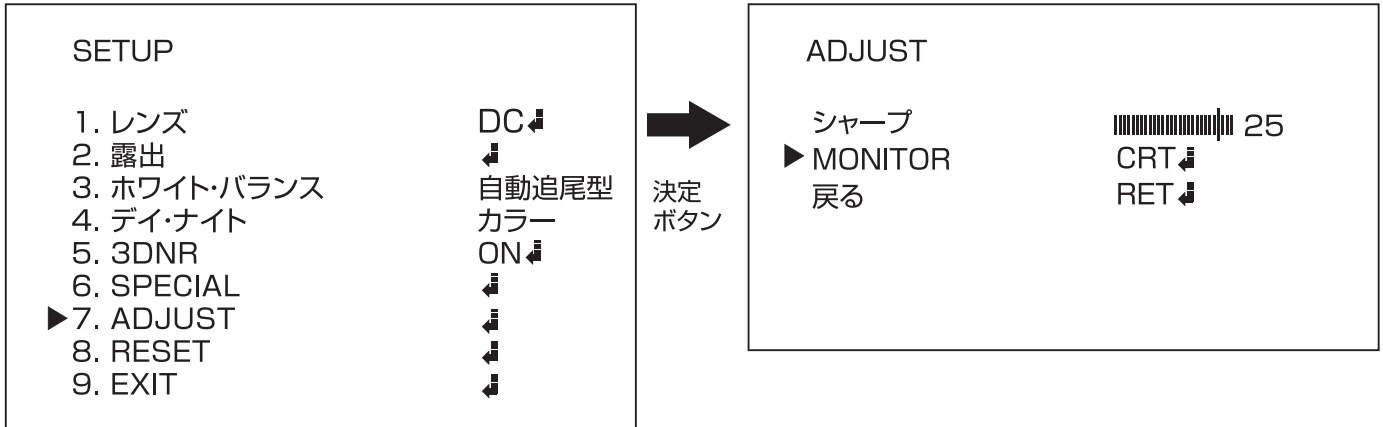
MONITOR

出力するモニターを設定します。

1. 決定ボタン \odot を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン \blacktriangle \blacktriangledown で【ADJUST】を選択します。
3. 決定ボタン \odot を押し、設定に進みます。



カメラ下部にある
OSD設定ボタンを使用します



4. 上下ボタン \blacktriangle \blacktriangledown で【MONITOR】にカーソルを合わせ、左右ボタン \blacktriangleleft \blacktriangleright で使用しているモニターを選択し、決定ボタン \odot を押し、詳細設定に進みます。

※液晶モニターを使用する場合は[LCD]を、ブラウン管を使用する場合は[CRT]を選択ください。

●LCDの場合

MONITOR LCD	
① GAMMA	0.55
② LEVEL	20
③ BLUE GAIN	100
④ RED GAIN	100

●USERの場合

MONITOR USER	
① GAMMA	0.55
② LEVEL	20
③ BLUE GAIN	130
④ RED GAIN	130

●CRTの場合

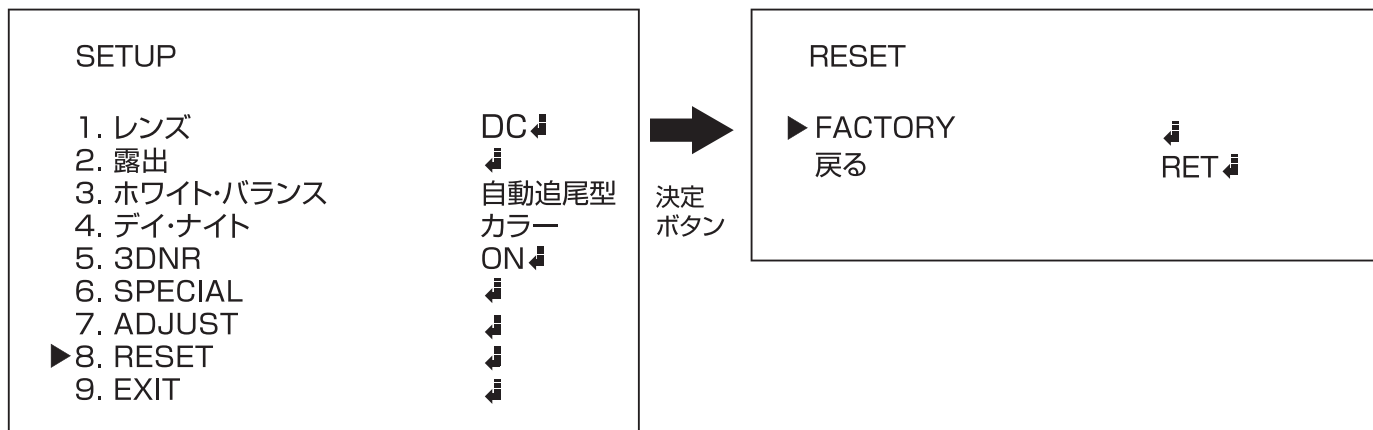
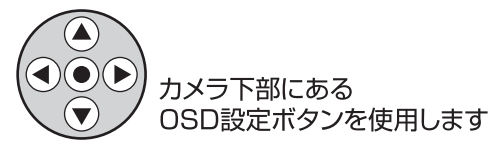
MONITOR CRT	
② LEVEL	20
③ BLUE GAIN	110
④ RED GAIN	110

- ① GAMMA…モニターのガンマ値を調整します。【値:0.05～1.00/初期値:0.55】
- ② LEVEL…モニターの青みを調整します。【値:0～63/初期値:20】
- ③ BLUE GAIN…モニターの青みを調整します。【値:0～255/初期値:145】
- ④ RED GAIN…モニターの赤みを調整します。【値:0～255/初期値:145】

RESET

設定をリセットします。

1. 決定ボタン●を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【リセット】を選択します。
3. 決定ボタン●を押し、設定に進みます。



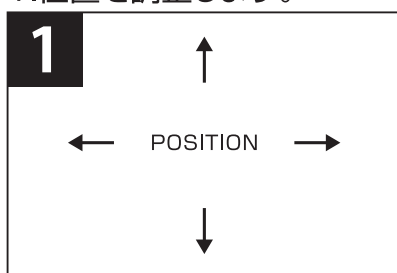
4. 上下カーソル▲▼を【FACTORY】に合わせ決定ボタン●を押すと設定がリセットされます。

EXIT

設定を終了します。

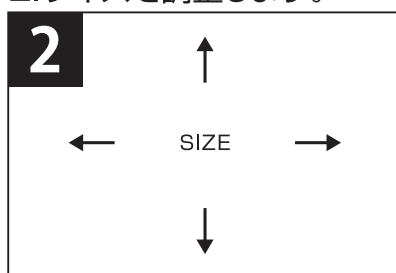
エリアの設定方法

1. 位置を調整します。



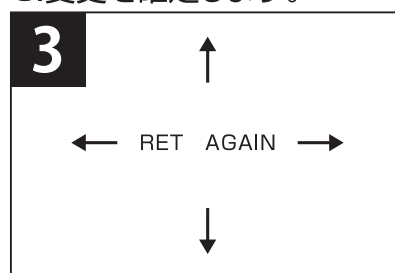
上下左右ボタン▲▼◀▶を押し、エリアを移動します。場所が決まったら決定ボタン●を押して次に進みます。

2. サイズを調整します。



上下左右ボタン▲▼◀▶を押し、大きさを移動します。大きさが決まったら決定ボタン●を押して次に進みます。

3. 変更を確定します。



【RET】を選択した状態で、決定ボタン●を押して確定します。やり直す場合は【AGAIN】を選択し決定ボタン●を押します。

目的に合わせた設定項目

それぞれ目的に合わせて設定を行う項目を探ることが可能です。
設定を行う際にご活用下さい。

1. 映像が暗い場合 ----- レンズ【輝度】(P.12)
2. 逆光が強く被写体が暗く映ってしまう場合 ----- 露出【BLC】(P.14)
3. 夜間の映像をクッキリ映したい場合 ----- デイ・ナイト(P.18)
4. 映像のちらつきを抑えたい場合 ----- 3DNR(P.20)
5. カメラに名前をつけたい場合 ----- SPECIAL【カメラタイトル】(P.21)
6. 映像を左右・上下反転して映したい場合 ----- SPECIAL【ミラー】(P.23)
7. 映像に動きがあった際にお知らせする場合 ----- SPECIAL【モーション】(P.26)
8. 撮影範囲内で映せない場所がある場合 ----- SPECIAL【プライバシー・ゾーン】(P.27)
9. 設定を元に戻したい場合 ----- RESET(P.33)
10. 設定を保存する場合 ----- EXIT(P.33)

アフターサービスについて

この商品は「保証書」を別途添付しております。
所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

正常な使用状態で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、保証書記載内容により、お買い上げの販売店（または工事店）が修理いたします。その他の詳細は保証書をご覧ください。

- 保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。
- 本機が故障した場合、稼働していない時間に対する営業損失は補償対象外になります。

修理を依頼されるときは

下記の事項をお買い上げ販売店にご連絡ください。

- ① 故障の状況（できるだけくわしく）
- ② 品名と品番（屋外型カメラ PF-CH157 など）
- ③ お買い上げ年月日（保証書に記入）
- ④ 製造番号（保証書に記入）
- ⑤ お名前、おところ、電話番号

■定期点検・保守について

特に監視用などでご使用の場合は、定期点検・保守の実施をおすすめします。
詳しくは、お買い上げ販売店（または工事店）にご相談ください。



